

種名と配列に関わる解説等（魚類）

○目録の解説

今回の改定における最大のポイントは、これまでの汽水・淡水魚類リストに加え、海水魚類リストの掲載を検討したことである。ところが、海水魚類は、水産資源以外の種に関する文献や標本の記録は極めて限定的で、目録の新規作成は困難であった。今回、岡山県農林水産総合センター水産研究所とともに作成した海水魚類リストを、岡山県野生生物目録に掲載した。本リストは、岡山県農林水産総合研究センター水産研究所による現地調査、水産試験場研究報告、岡山県農林水産総合センター水産研究所研究報告等に基づいており、岡山県で確認された海水魚類についてリスト化したものである。公表されている資料を基に目録を作成することが困難な状況において、岡山県産の海水魚類リストを岡山県野生生物目録に掲載することは岡山県の魚類の理解においてとても有益であるので、ここに掲載した。

汽水・淡水魚類リストは、淡水域および汽水域に生息する魚類について、近年の分類学的知見や生息状況を踏まえて岡山県野生生物目録 2009 の汽水・淡水魚類（江木・阿部）を改定したものである。繁殖や成育など生活史の一部や採餌に汽水域または淡水域を利用する種については、海水魚類リストの記載と重複する場合がある。なお、今回の岡山県野生生物目録改定における海産魚類リストの追加にあわせて、岡山県野生生物目録 2009 の汽水・淡水魚類リストに記載されていた種であっても汽水域または淡水域の利用は稀と考えられる種は汽水・淡水魚類リストから削除した。

担当者は検討会委員の阿部司と中田和義である。目録の改定・作成にあたっては特に次の協力員の協力を得た他、国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所から情報提供を得た。心よりお礼申し上げる。

岡山県農林水産総合センター水産研究所（草加耕司・中力健治）

○主な参考文献

汽水・淡水魚類

尼岡邦夫, 2016. 日本産ヒラメ・カレイ類, 236pp. 東海大学出版部, 平塚.

細谷和海編集・監修, 2015. 山溪ハンディ図鑑 日本の淡水魚, 528pp. 山と溪谷社, 東京.

Hosoya K, Ito T, Miyazaki J, 2018. *Lefua torrentis*, a new species of loach from western Japan (Teleostei: Nemacheilidae). Ichthyological Exploration of Freshwaters: DOI: 10.23788/IEF-1078

Huang SP, Wang FY, Wang TY, 2017. Molecular phylogeny of the *Opsariichthys* group (Teleostei: Cypriniformes) based on complete mitochondrial genomes. Zoological Studies 56: 40. (doi:10.6620/ZS.2017.56-40)

川那部浩哉, 水野信彦, 細谷和海編集・監修, 2001. 山溪カラー名鑑 日本の淡水魚 改訂版, 719pp. 山と溪谷社, 東京.

Matsuura K, 2017. Taxonomic and nomenclatural comments on two puffers of the genus *Takifugu* with description of a new species, *Takifugu flavipterus*, from Japan (Actinopterygii, Tetraodontiformes, Tetraodontidae). Bull. Natl. Mus. Nat. Sci., Ser. A, 43(1), pp. 71–80.

Murdy EO, 2018. A redescription of the gobiid fish *Taenioides purpurascens* (Gobiidae: Amblyopinae) with comments on, and a key to, species in the genus. Ichthyol Res 65: 454–461.

- 中坊徹次編集, 2013. 日本産魚類検索 全種の同定 第3版. xlix + xxxii + xvi + 2428pp. 東海大学出版会, 秦野.
- 中島淳, 2017. 日本のドジョウ. 224pp. 山と溪谷社, 東京.
- Nitta M, Kawai K, Nagasawa K, 2017. First Japanese record of the sharpbelly *Hemiculter leucisculus* (Basilewsky, 1855) (Cypriniformes: Cyprinidae) from Okayama Prefecture, western Honshu. *Biogeography*, 19:17–20.
- 瀬能宏監修, 2004. 決定版 日本のハゼ. 536pp. 平凡社, 東京.
- Suzuki T, Shibukawa K, Senou H, Chen I-S, 2016. Redescription of *Rhinogobius similis* Gill 1859 (Gobiidae: Gobionellinae), the type species of the genus *Rhinogobius* Gill 1859, with designation of the neotype. *Ichthyol Res* 63: 227–238.
- Watanabe K, Tominaga K, Nakajima J, Kakioka R, Tabata R, 2017. Chapter 7 Japanese freshwater fishes: biogeography and cryptic diversity. Motokawa, M. & H. Kajihara (eds.) *Species Diversity of Animals in Japan, Diversity and Commonality in Animals*. pp.183–227. Springer.
- White WT, Furumitsu K, Yamaguchi A, 2013. A new species of eagle ray *Aetobatus narutobiei* from the northwest pacific: An example of the critical role taxonomy plays in fisheries and ecological sciences. *PLoS ONE* 8(12): e83785.
- Yokogawa K, 2013. Nomenclatural reassessment of the sea bass *Lateolabrax maculatus* (McClelland, 1844) (Percichthyidae) and a redescription of the species. *Biogeography* 15: 21-32.

海水魚類

- 岡山県農林水産総合センター水産研究所研究報告, 2010-2018.
- 岡山県水産試験場報告, 1986-2009.
- 瀬戸内海水産開発協議会, 1997. 瀬戸内海のさかな.